

失敗学会 組織行動分科会 2014年合宿 資料

2014年5月24日(土)

2013年「年次大会ワークショップ」司会経験者 解説

WSグループC:Fire 担当

あかほり みよじ

赤堀 三代治

自己紹介にかえて



あかほり みよじ
赤堀 三代治



2013年(平成25年)3月19日(火曜日) 日本農

つなぐ
東日本大震災から3年目

元JRA静岡経済部の職員、くさしたきつは、2
で、現在は静岡市清水区で、
00年8月1日に静岡県
静岡市清水区で発生し、静岡
動する赤堀三代治さん(他
中地帯、最大震度6弱を
うらに、現状の防災対策は
置直し、東部の防災対策を
うべきだと主張する。東日
本大震災後の支援活動
や、自身の被災経験から得
た考えを、

赤堀さんは特に「避難場
地域の仲間全員が意見を
出し、一人一人の役割を
明確にすること
が大切」と強
調。二階の人
だけで行った防

静岡と東北
静岡市清水区
赤堀三代治さん

防災計画は役割明確に

要が「本職、事業継続
計画(BCP)を策定し
た。その結果、赤堀さんは
静岡市清水区で
東日本大震災の発生時に
大震災発生後の
被災地支援のた
り、静岡市清水
で助けた。その

JA栃木グループ平成26年度
食の安全・安心対策推進キックオフ大会
講演

リスク管理・危機管理の視点から
「食の安全・安心」の確保への対応

2014年4月21(月)
JA栃木教育センター

ARMS 代表
コンプライアンス・リスク管理アドバイザー

赤堀三代治

ARMS All Rights reserved

<資料1>
v4

資料 1

JAOO県中央会主催
平成25年度 経済事業リスク管理研修会

『JA経済事業に関わるリスクとその対応』
～ 管理者として留意しておきたいこと ～

平成25年11月20日(水) 11時～16時

コンプライアンス・リスク管理アドバイザー
ARMS 代表 赤堀三代治

ARMS All Rights reserved



＜来年に向けて、ふりかえりメモを、忘れないうちに確認しておきたい＞

- ・各グループのテーブルの上に、飲み物は用意されていたが、
キャンディーやチョコレートがあると、もっと良かった
- ・休憩時間に癒し系の音楽を流したが、よかった
- ・おしゃれなタイマーを用意したが、これもよかった。
- ・グループ内リーダーを決める時、
自己紹介終了後、目を閉じて、右手の人差し指を頭の上にあげ、進行役の123の合図で、
グループ内リーダーに最適なメンバーを、指さし、目をあける。
*この決め方よかったです。会場内が湧きました。(アイスブレイク)
書記、グループ討議結果、発表者は、リーダーに一任。
できたら、メンバー全員に、役割を与え、全員が主役だとの意識をもたせたい。
- ・タイムスケジュール管理。
自己紹介時、ひとり1分。計6分のタイム管理であったが、1分、一人単位で、
ひとりずつタイム管理することが、好ましい。
ポイントとなるPPシートの片隅に、予定説明時刻を事前に挿入しておいた。
全体の流れと、説明時の位置が把握でき、落ち着いて、すすめることができた。
昼休み等に、一部軌道修正を加えた。
- ・WS時に、事例DVDを使用した。視覚化により参加者の事例に関する状況把握やイメージングが豊になり、DVDを使用しない場合と比べて、討議内容の質的水準に差がでると感じた。

研修報告
資料

医療法人社団 ○○ 会
平成25年度 スタッフ研修会

**ご利用者への
より確かな『安全と安心なサービスの提供』
を目指して
～基本的事項を再度見直そう～**

2013. 12.11 水

医療部門: 13時～15時 介護部門: 17時30分～19時30分

ARMS 代表 赤堀 三代治



グループC: Fire

意思の伝達と確認 (3wayCommunication)

①失敗事例

- ・他グループとのコミュニケーションに差が発生した
- ・医師の指示伝達が十分確認されず
(病院の投薬ミス)

③成功事例

日々の成果をまとめ、パソコンに実施状況を示す

②心がけたいこと

- ・他グループと話し合う場をつくる工夫を
- ・確認工夫と徹底をする

④心がけていること

- ・(会議などの)マンネリ化さける
- ・意見交換時は上司、部下の壁を取り払う

安全への主張 (Assertion)

①失敗事例

③成功事例

- ・テーブルにつき落ちついた環境で話し合えた

②心がけたいこと

④心がけていること

- ・アサーションスキル研修を継続している
- *対等で率直、自分にも相手にも誠実な、お互いを尊重する態度を「アサーティブネス」といい、こうした態度に基づく表現スキルが「アサーションスキル」

グループC: Fire

事前説明 (Briefings)

① 失敗事例

- ・指示後の確認怠った。時間経っても行動進まず

② 心がけたいこと

- ・仕事の意味を説明すること
- ・当たり前と思っても確認すること

③ 成功事例

④ 心がけていること

司会者のふり返し

<良かった点>

- 1.参加者メンバーは、積極的に発言され、楽しい雰囲気の中で、ワークがすすめられた。
- 2.記録者の方の力量が豊富で、なんとか、時間内に終了させることができた。
- 3.司会者の判断で、チョコレート・飴等用意したが、よかったと思う。
WSにおいては、雰囲気づくりは大切であり、こういう工夫もあってよいと思う。

<課題>

- 1 司会者の力量不足もあり、全体的には、議論・整理にむけての時間が不足してしまったと感じている。
事前に参加者に、当日のWSに関する情報を事前連絡。意見、考えを整理して、参加して頂きくことはできないか。
- 2 時間管理に関してあいまいであった。
タイムキーパーの役割を決め、タイマー等を使用した時間管理をきちっとすべきだったと反省している。
- 3 参加者全員に役割を与えることが良いと思う。(どんな役でもよい... WSへの全員参加意識を確認)

司会者のふり返し

赤堀 三代治

<良かった点>

1. 参加者メンバーは、積極的に発言され、楽しい雰囲気の中で、ワークがすすめられた。
2. 記録者の方の力量が豊富で、なんとか、時間内に終了させることができた。
3. 司会者の判断で、チョコレート・飴等用意したが、よかったと思う。
WSにおいては、雰囲気づくりは大切であり、こういう工夫もあってよいと思う。

司会者のふり返り

赤堀 三代治

<課題>

1. 司会者の力量不足もあり、全体的には、議論・整理にむけての時間が不足してしまったと感じている。
事前に参加者に、当日のWSに関する情報を事前連絡。意見、考えを整理して、(書き出して)参加して頂くことはできないか。
2. 時間管理に関してあいまいであった。
タイムキーパーの役割を決め、タイマー等を使用した時間管理をきちっとすべきだったと反省している。
3. 参加者全員に役割を与えることが良いと思う。
(どんな役でもよい... WSへの全員参加意識を確認)